



▲水害時の大和橋付近上空（陸上自衛隊航空学校霞ヶ浦校撮影）

# 特集 水害から5年

平成27年9月関東・東北豪雨から、5年が経ちました。市内の約1/3が浸水するという甚大な災害を経験した市では「防災先進都市」を掲げ、防災力の強化に取り組んでいます。今年の7月に発生した令和2年7月豪雨、昨年の令和元年東日本台風（令和元年台風第19号）など、大規模な水害が毎年のように発生しています。いつ、何が起こるかわからないと言われる今日、平日頃からの備えだけでなく、地域の人々との繋がりも重要となっています。（12・13ページにつづく）





◀ 救助活動の様子